

平成28年度第2回「まちかどコメンテーター」アンケート調査結果

まちかどコメンテーターの概要

(1) まちかどコメンテーターとは

市民の皆様「まちかどコメンテーター」になってもらい、その方々から市民目線の意見・提言を聴取するとともに、市民のニーズを把握し、市政運営の参考とさせていただくものです。
また、アンケートを通じて、市民の皆様の市政への関心・興味を深めることも目的としています。

(2) まちかどコメンテーターの選定方法

住民基本台帳から無作為抽出した市民2,000人にまちかどコメンテーターへの就任を依頼し承諾いただいた方と、一般公募から構成されています。

(3) 任期

平成27年7月1日～平成29年6月30日

(4) 人数

222人（男性111人、女性111人）

(5) 所管課

市民局 市民文化部 市民協働課

今回のアンケートの概要

テーマ (担当課)	かごしま環境未来館について	(環境局 環境政策課)
	文化振興について	(市民局 文化振興課)
調査期間	平成28年7月15日～8月8日	
送付数	222人	
回答率	69.4% (154人)	

(注) 構成比は小数点第2位以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

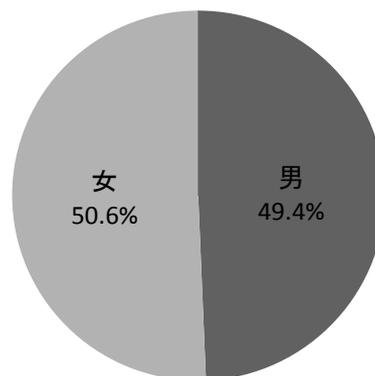
(注) 複数回答可の質問の構成比の合計は100%を超えることがあります。

(注) 自由記入の回答は、主な意見のみを記載しています。全文は市ホームページで公開しています。

回答者の構成

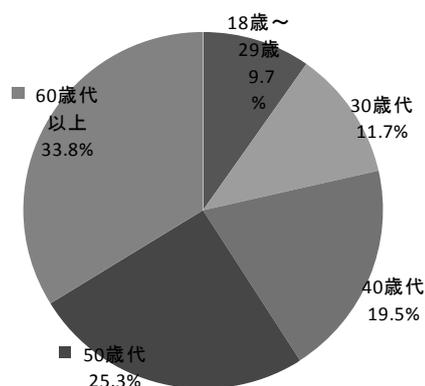
問1. 性別を選択してください。

選択肢	回答数	構成比
男	76	49.4%
女	78	50.6%
無回答	0	0.0%
合計	154	100.0%



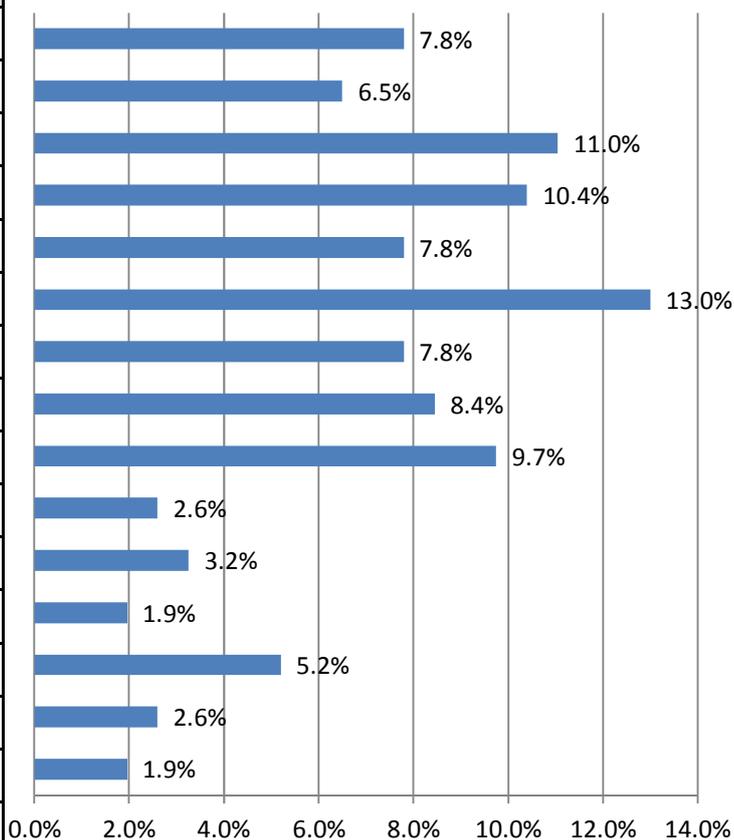
問2. 年代を選択してください。

選択肢	回答数	構成比
18歳～29歳	15	9.7%
30歳代	18	11.7%
40歳代	30	19.5%
50歳代	39	25.3%
60歳代以上	52	33.8%
無回答	0	0.0%
合計	154	100.0%



問3. 町名を記入してください。※ご記入いただいた町名を元に集計しています。

地域	回答数	構成比
中央地区	12	7.8%
上町地区	10	6.5%
鴨池地区	17	11.0%
城西地区	16	10.4%
武・田上地区	12	7.8%
谷山北部地区	20	13.0%
谷山地区	12	7.8%
伊敷地域	13	8.4%
吉野地域	15	9.7%
桜島地域	4	2.6%
吉田地域	5	3.2%
喜入地域	3	1.9%
松元地域	8	5.2%
郡山地域	4	2.6%
不明	3	1.9%
合計	154	100.0%



かごしま環境未来館について

【調査の目的】

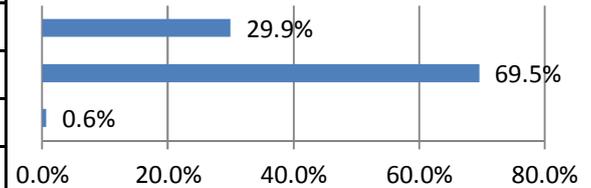
かごしま環境未来館は、市民や市民活動団体、事業者との協働・連携を深め、市民の環境問題に関するニーズの変化に柔軟かつ的確に対応するため、参加体験型の環境学習講座等の各種事業を実施しています。

さらに市民が利用しやすいかごしま環境未来館をめざして、市民の皆様から広く意見や要望等の情報を集め、今後の利用促進方策の検討、利便性の向上を図るために、アンケートを実施しました。

【調査結果】

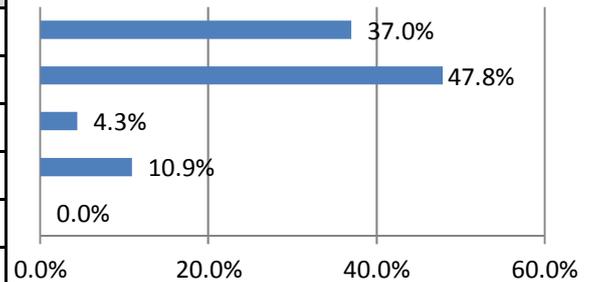
問4. 「かごしま環境未来館」を利用したことがありますか。

選択肢	回答数	構成比
ある	46	29.9%
ない	107	69.5%
無回答	1	0.6%
合計	154	100.0%



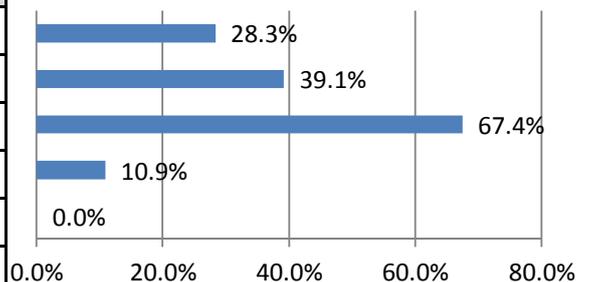
問5. 問4で「1. ある」を選んだ方にお聞きします。これまでの「かごしま環境未来館」の訪問回数を教えてください。

選択肢	回答数	構成比
1回	17	37.0%
2～5回	22	47.8%
6～9回	2	4.3%
10回以上	5	10.9%
無回答	0	0.0%
合計	46	100.0%



問6. 「かごしま環境未来館」をどのような目的で利用されましたか。（複数回答可）（N=46人）

選択肢	回答数	構成比
講座	13	28.3%
イベント	18	39.1%
施設・展示の見学	31	67.4%
その他	5	10.9%
無回答	0	0.0%
合計	67	

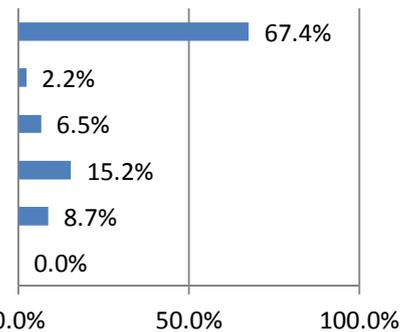


問6. その他の主な意見

- ・ 学童の親子遠足
- ・ 採用試験の書類を貰いに
- ・ 孫の自由研究の為

問7. 「かごしま環境未来館」への主な来館方法は何ですか。

選択肢	回答数	構成比
自家用車	31	67.4%
路線バス	1	2.2%
タクシー	3	6.5%
徒歩	7	15.2%
その他	4	8.7%
無回答	0	0.0%
合計	46	100.0%

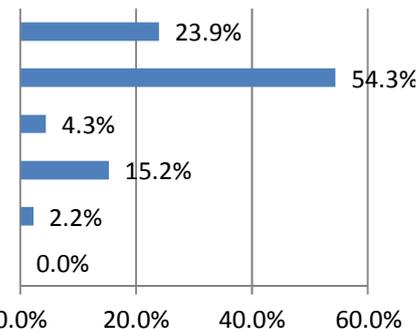


問7. その他の主な意見

- ・自転車
- ・貸切バスの団体で

問8. 「かごしま環境未来館」に主にどなたと来館されますか。

選択肢	回答数	構成比
1人で	11	23.9%
家族と	25	54.3%
友人と	2	4.3%
グループや活動団体の仲間と	7	15.2%
その他	1	2.2%
無回答	0	0.0%
合計	46	100.0%

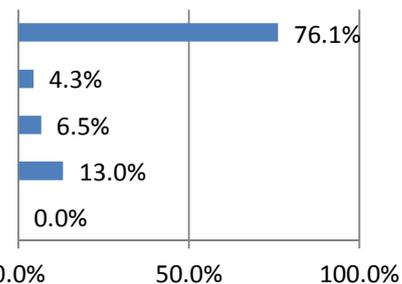


問8. その他の主な意見

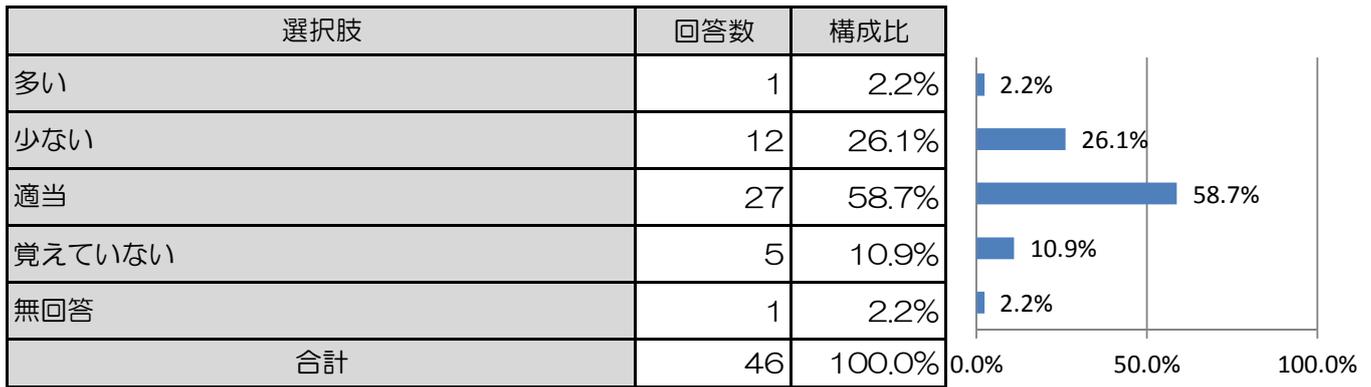
- ・孫

問9. 「かごしま環境未来館」の展示の内容について、どのように思われましたか。

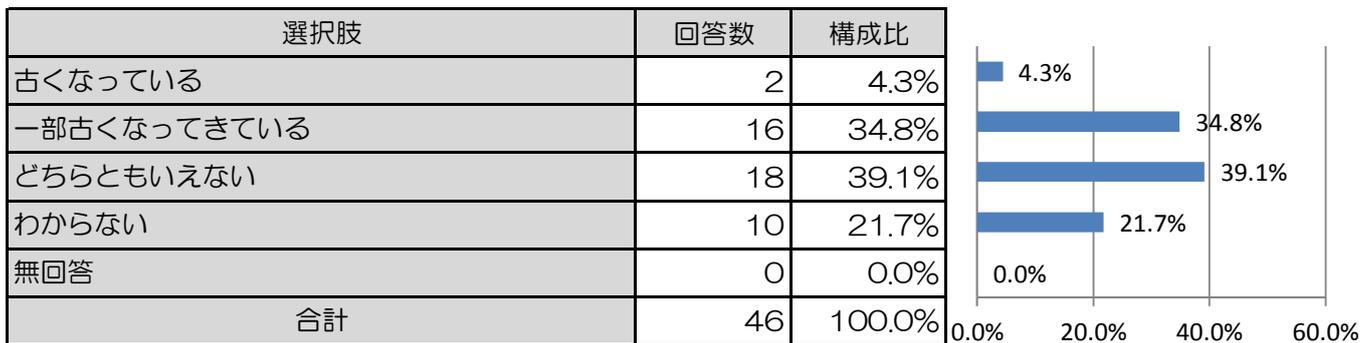
選択肢	回答数	構成比
わかりやすかった	35	76.1%
わかりにくかった	2	4.3%
見ていない	3	6.5%
覚えていない	6	13.0%
無回答	0	0.0%
合計	46	100.0%



問10. 「かごしま環境未来館」の展示点数については、どのように思われましたか。



問11. 「かごしま環境未来館」の展示について、古くなってきていると思いませんか。



問12. 「かごしま環境未来館」の講座やイベント等の内容について、どのように思われますか。

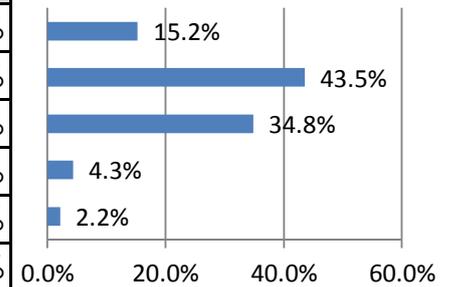


問13. 「かごしま環境未来館」を利用してみて、また利用したいと思われますか。



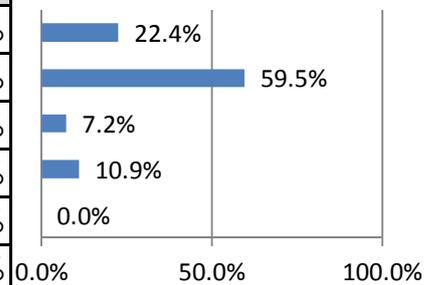
問14. 「かごしま環境未来館」を رفتたくなる施設にするためには、どのような取り組みが必要だと思ひますか。

選択肢	回答数	構成比
ハード面（施設の整備や展示内容）の充実	7	15.2%
ソフト面（講座やイベント）の充実	20	43.5%
ハード面、ソフト面どちらも必要	16	34.8%
特に新たな取り組みは必要ない	2	4.3%
無回答	1	2.2%
合計	46	100.0%



問15. 「かごしま環境未来館」を رفتたくなる施設にするためには、施設面でどのような取り組みが必要だと思ひますか。

選択肢	回答数	構成比
休憩室の設置	10.3	22.4%
カフェの設置	27.3	59.5%
自動販売機の設置	3.3	7.2%
その他	5	10.9%
無回答	0	0.0%
合計	46	100.0%

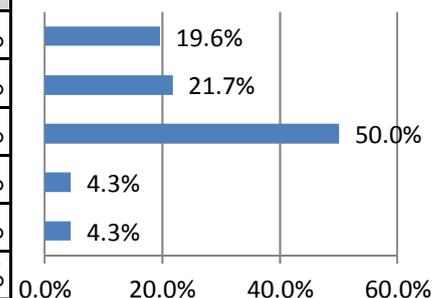


問15. その他の主な意見

- ・生活グッズ、アイデア商品等の販売
- ・今いる魚以外にカメや九官鳥など飼育しやすい生き物を飼う。

問16. 「かごしま環境未来館」を رفتたくなる施設にするためには、展示面でどのような取り組みが必要だと思ひますか。

選択肢	回答数	構成比
職員等による展示内容の充実	9	19.6%
映像展示機器の充実	10	21.7%
定期的な展示替え	23	50.0%
その他	2	4.3%
無回答	2	4.3%
合計	46	100.0%

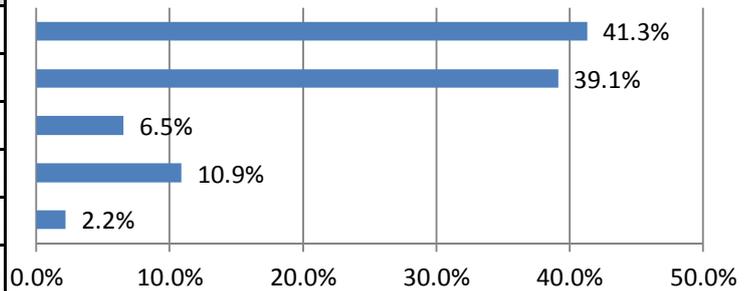


問16. その他の主な意見

- ・子供達が興味、関心のある物

問17. 「かごしま環境未来館」を好きになる施設にするためには、ソフト面でどのような取り組みが必要だと思いますか。

選択肢	回答数	構成比
講座の開設・充実	19	41.3%
イベントの実施	18	39.1%
グッズの販売	3	6.5%
その他	5	10.9%
無回答	1	2.2%
合計	46	100.0%

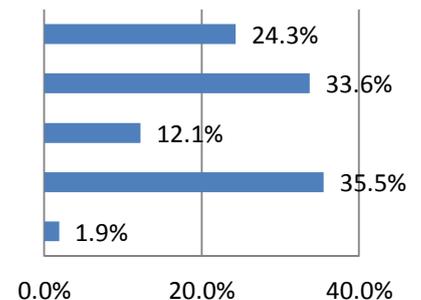


問17. その他の主な意見

- ・毎年人気の講座は残しつつ鹿児島らしさや鹿児島の未来に役立つイベントや講座。
- ・映画もありかな。

問18. 問4で「2. ない」を選んだ方にお聞きます。「かごしま環境未来館」を利用されたことがない主な理由は何ですか。（複数回答可）（N=107人）

選択肢	回答数	構成比
かごしま環境未来館の存在自体を知らなかったから	26	24.3%
かごしま環境未来館が自宅や勤務先等から遠いから	36	33.6%
かごしま環境未来館に入りにくい雰囲気があるから	13	12.1%
その他	38	35.5%
無回答	2	1.9%
合計	115	

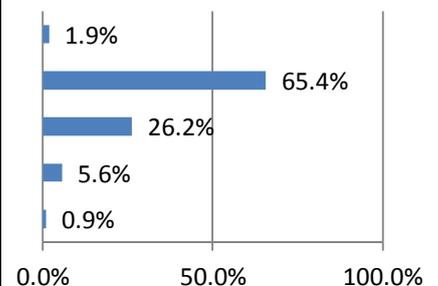


問18. その他の主な意見

- ・あまり興味がなかった。
- ・場所は知っているが特に用事がなかった。
- ・宣伝やイベント等の告知などあまり見ないので。
- ・何をやる所なのか分からないから。
- ・何のための施設か分からないため、また対象年齢が分からないため。

問19. 今後、「かごしま環境未来館」を利用する予定はありますか。

選択肢	回答数	構成比
展示や施設が新しくなれば利用する	2	1.9%
行きたいイベントや講座があれば利用する	70	65.4%
利用する予定はない	28	26.2%
その他	6	5.6%
無回答	1	0.9%
合計	107	100.0%



問19. その他の主な意見

- ・退職したら行けるかもしれません
- ・利用する目的がない。

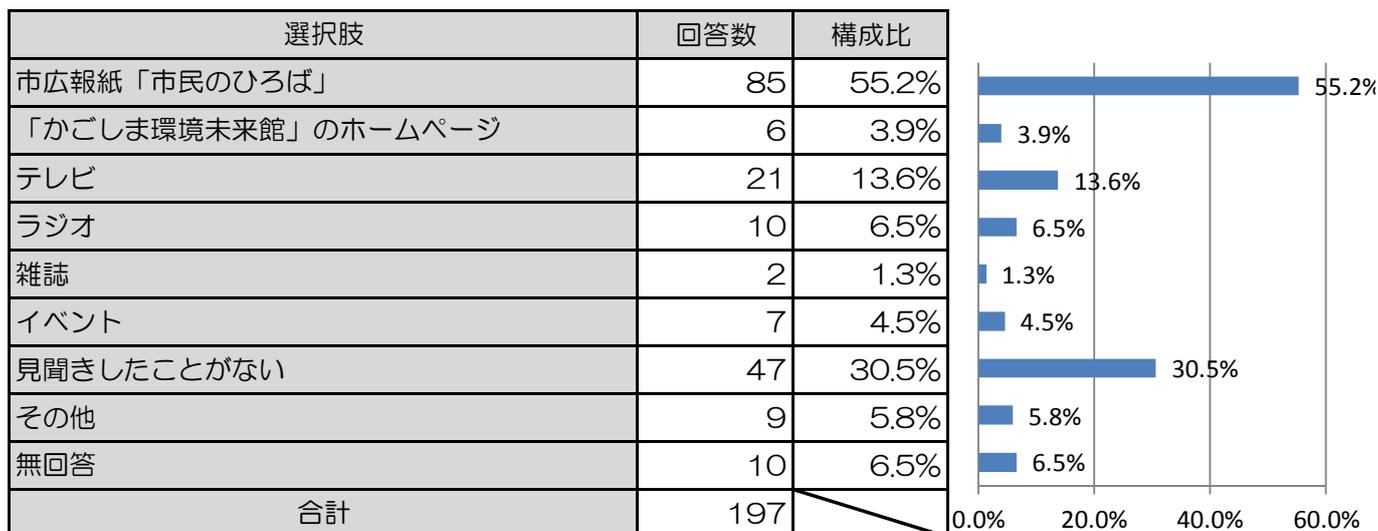
問20. 今後、「かごしま環境未来館」を多くの市民のみなさんに利用していただくために、どのような取り組みが必要だと思われますか。（複数回答可）（N=107人）



問20. その他の主な意見

- ・外の芝生が気持ち良いと思うので芝生を生かせるイベント。芝生の中に生える雑草抜き大会や草スキー大会等。
- ・CM等による周知

問21. 「かごしま環境未来館」の情報をどこでよく見聞きますか。（複数回答可）（N=154人）



問21. その他の主な意見

- ・新聞などで報道されたとき
- ・パンフ設置場所（郵便局など）
- ・子供の学校からの配付プリント

問22. 「かごしま環境未来館」について、どのようなことでも構いませんので、自由にご記入ください。

(主な意見)

- ・様々な年代の人達が行ってみたいと思うような取り組みが必要だと思えます。
- ・一回見学に行ってもあまり頭に残っていないということは、これがあって良かった、これを見て良かったとの驚きとかワクワクとかがあまり無かったように思います。楽しさだったりワクワクとか驚きとか味わえたら行きたいと思えます。
- ・地域での環境への取組が大切と思えます。地域の取組でできること等をPRしたらよいと思えます。
- ・環境未来館の名にふさわしいエコな取り組みを意識して自動販売機は設置しないでほしい。他の施設にあるカフェなどは不要だと思えます。維持費もかかり食べ物の残骸が出て環境に良くないと思うからです。ゴミ箱の設置も不要。自分のゴミは持ち帰るべきだと思うからです。
- ・せっかくの施設をもっと活かすためにある程度幅広くイベントなどを行う必要があると思えます。
- ・ニガウリの苗も頂いて環境について考えられる機会が多くなってきました。学校、公民館、事業所向けの講座も充実してもらえたら良いと思えます。
- ・交通機関や駐車場の情報をもっと見聞きすれば「遠い」イメージがなくなる。
- ・かごしま環境未来館はかねてからエコについて興味はあるのですがなんとなく小、中学生が学ぶ場所というイメージがあるので、大人でも参加したくなるようなイベントがあれば行ってみたいと思えます。
- ・今回パンフレットを頂き初めていつでも入れるオープンな施設だと知り内容を見て行ってみたいと思った。
- ・市民の方に親しみやすい名前に変えてほしいです。

【テーマ担当課（環境政策課）からのコメント】

かごしま環境未来館の利用の有無について「利用したことがない」と回答した方が69.5%で、その理由は「自宅や勤務先等から遠いから」が33.6%であるが、「興味がない」「機会がない」などその他の意見が35.5%となっており、まだ利用されていない方々が興味を持っていただけるような取組が必要であることが分かりました。

また、かごしま環境未来館について「存在自体を知らなかったから」と回答した人が24.3%となっており、さらに広報・周知を図っていく必要があることも分かりました。

利用したことがある方に、さらに行きたくする施設にするための取組について聞いたところ、「ソフト面（講座やイベント）の充実」が43.5%で、ハード面（施設の整備や展示内容）の充実」が15.2%となっており、ソフト面の充実の要望が高いことが分かりました。また、利用したことがない方についても、「行きたいイベントや講座があれば利用する」という方が65.4%となっていることから、意見の多かった「キャンペーンやイベントを開催」「魅力的な講座の開設」「市民のひろばでの広報」などが今後必要になってくると思えます。

今回の調査結果を活用して、今後の利用促進策の検討、利便性の向上に取り組んで参ります。

文化振興について

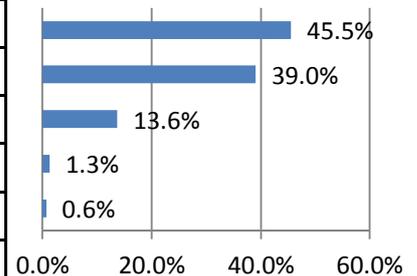
【調査の目的】

文化は、豊かな人間性を育み生活に潤いをもたらすと同時に、まちに活力を与え、その都市の個性となる、大変重要なものです。本市においても、「文化薫る地域の魅力づくりプラン」に基づき、「音とあかりの散歩道」など、市民の皆様と一緒に地域文化を守り育てる取り組みを実施しており、また、昨年度は国民文化祭の開催を通し、多くの市民の皆さんが文化芸術のすばらしさを再認識する機会となったところです。今回は、市民の皆さんの文化・芸術活動への関心、参加状況（観覧、鑑賞など）や、本市の文化行政に対する取り組みの認知度などの現状を把握し、今後の事業推進の参考とするために、アンケートを実施しました。

【調査結果】

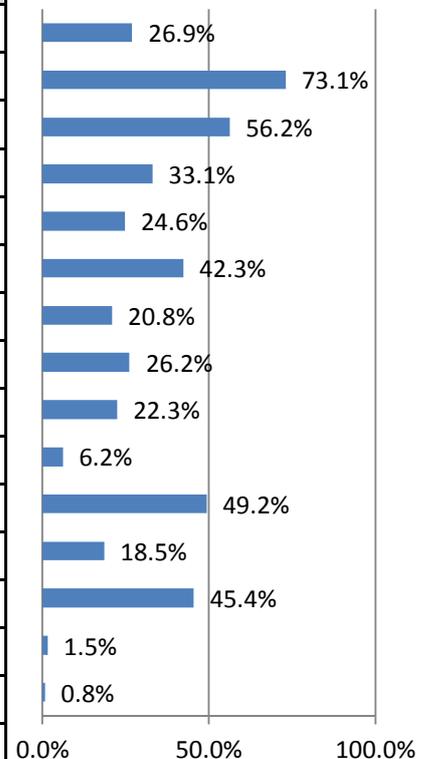
問23. 文化、芸術に興味・関心がありますか。

選択肢	回答数	構成比
ある	70	45.5%
どちらかといえばある	60	39.0%
どちらかといえばない	21	13.6%
ない	2	1.3%
無回答	1	0.6%
合計	154	100.0%



問24. 23で「1. ある」と「2. どちらかといえばある」とお答えになった方にお尋ねします。興味・関心のある分野は何ですか。（複数回答可）（N=130人）

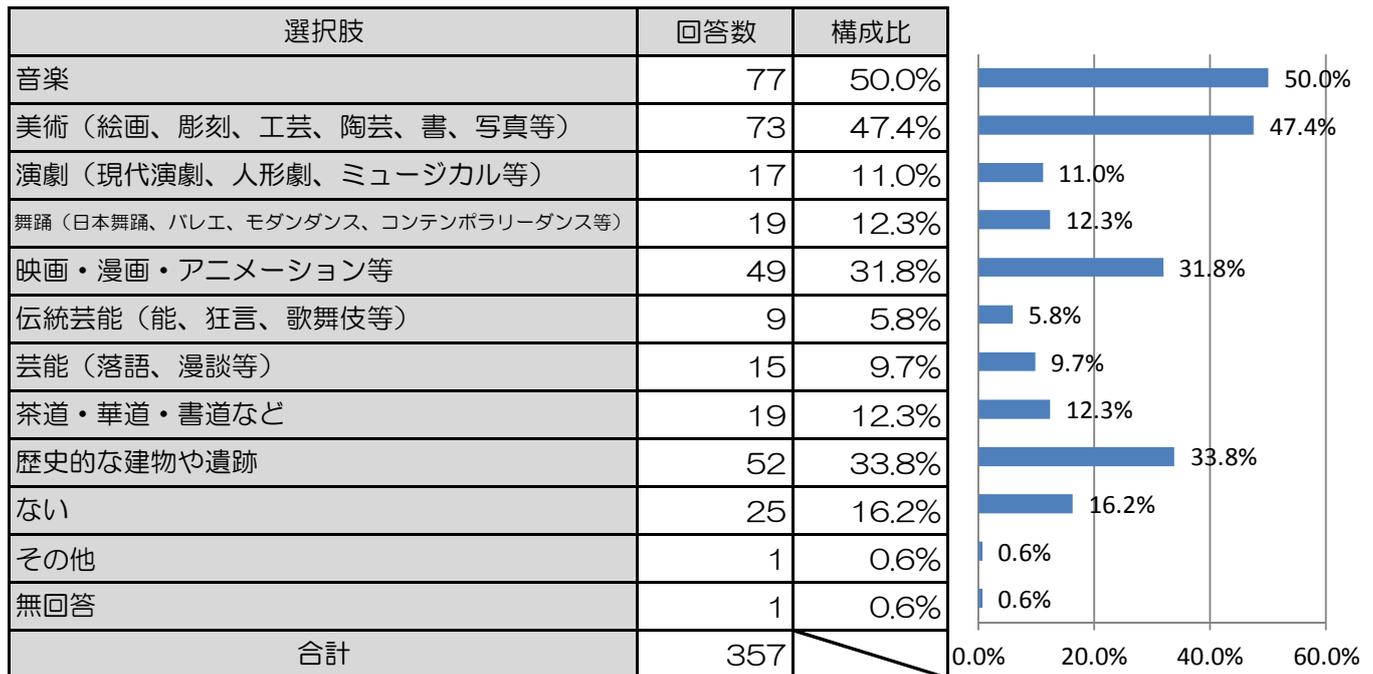
選択肢	回答数	構成比
文学	35	26.9%
音楽	95	73.1%
美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、書、写真等）	73	56.2%
演劇（現代演劇、人形劇、ミュージカル等）	43	33.1%
舞踊（日本舞踊、バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンス等）	32	24.6%
映画、漫画、アニメーション等	55	42.3%
伝統芸能（能、狂言、歌舞伎等）	27	20.8%
芸能（落語、漫談等）	34	26.2%
茶道、華道、書道など	29	22.3%
囲碁、将棋など	8	6.2%
史跡、歴史的建造物	64	49.2%
地域の民俗芸能	24	18.5%
祭り、地域の伝統行事など	59	45.4%
その他	2	1.5%
無回答	1	0.8%
合計	581	



問24. その他の主な意見

- ・ 三味線
- ・ 大正琴、ハーモニカ
- ・ 国内外の歴史的発掘品展

問25. 過去1年間にコンサートホール、劇場、映画館、美術館、博物館等で、文化芸術を鑑賞されたことがありますか。鑑賞されたものをお答えください。（複数回答可）（N=154人）



問25. その他の主な意見

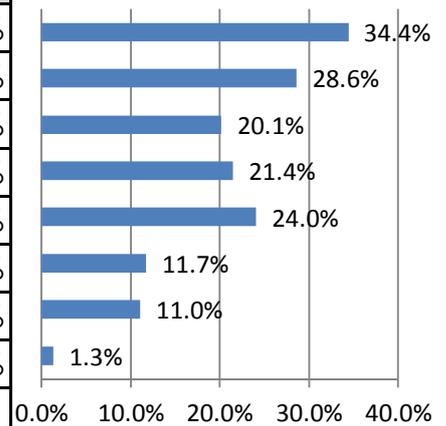
- ・雅楽

問26. 現在、音楽や美術、伝統芸能などの団体に所属したり、講座・教室に通うなどして、文化活動に参加していますか。



問27. 文化芸術の鑑賞や文化活動への参加を難しくしているものはありますか。（2つまで回答可）（N=154人）

選択肢	回答数	構成比
費用がかかる（鑑賞料、施設の利用料などが高い）	53	34.4%
鑑賞、参加する機会（回数）が少ない	44	28.6%
身近に鑑賞、参加する場所が少ない（美術館やホールなどが遠くて行きづらい）	31	20.1%
必要な情報（内容・時間・場所・費用など）が入手できない	33	21.4%
参加したいが、きっかけがつかめない	37	24.0%
特になし	18	11.7%
その他	17	11.0%
無回答	2	1.3%
合計	235	

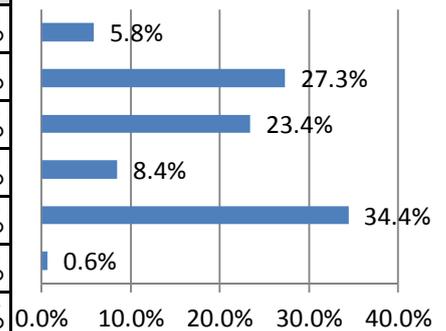


問27. その他の主な意見

- ・ 仕事をしていると日時があわず参加できない。
- ・ 小さい子供がいるので子連れでの参加は難しい。

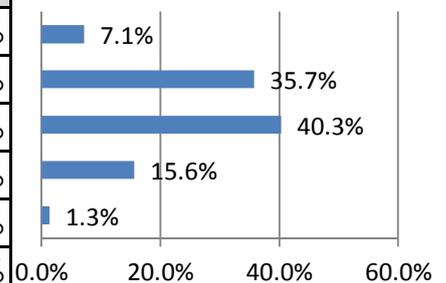
問28. 本市の文化的環境（例えば、文化施設の整備状況、文化芸術に関する鑑賞の機会、創作に参加する機会など）に満足していますか？

選択肢	回答数	構成比
満足している	9	5.8%
どちらかといえば満足している	42	27.3%
どちらかといえば満足していない	36	23.4%
満足していない	13	8.4%
わからない	53	34.4%
無回答	1	0.6%
合計	154	100.0%



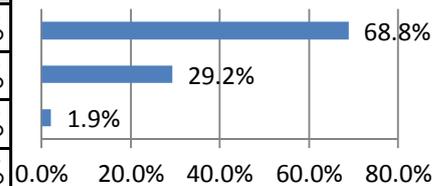
問29. 公演や展覧会等の文化関連情報は入手しやすいですか。

選択肢	回答数	構成比
そう思う	11	7.1%
どちらかといえばそう思う	55	35.7%
どちらかといえばそう思わない	62	40.3%
そう思わない	24	15.6%
無回答	2	1.3%
合計	154	100.0%



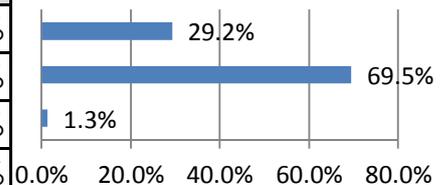
問30. 「美術」に関して、本市が、黒田清輝、藤島武二、松方幸次郎等の多くの著名な芸術家、美術収集家を輩出し、美術にゆかりの深い地であることを知っていますか。

選択肢	回答数	構成比
知っている	106	68.8%
知らない	45	29.2%
無回答	3	1.9%
合計	154	100.0%



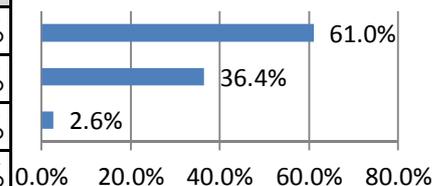
問31. 「吹奏楽」に関して、本市が、国内初の音楽隊である薩摩藩軍楽隊を生み出し、「日本吹奏楽のさきがけの地」であることを知っていますか。

選択肢	回答数	構成比
知っている	45	29.2%
知らない	107	69.5%
無回答	2	1.3%
合計	154	100.0%



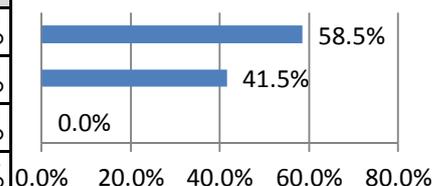
問32. 「地域伝統芸能」に関して、本市には、様々な地域で多くの民俗芸能（例 棒踊り、太鼓踊り等）が地域の祭りや行事等で披露され親しまれていますが、本市に多くの民俗芸能が伝承されていることを知っていますか。

選択肢	回答数	構成比
知っている	94	61.0%
知らない	56	36.4%
無回答	4	2.6%
合計	154	100.0%



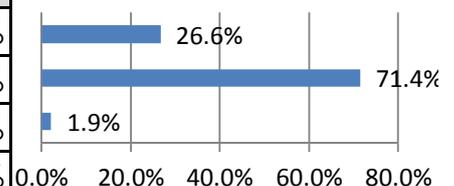
問33. 問32で「知っている」とお答えになった方にお尋ねします。市内で伝承されている民俗芸能を実際に見たことがありますか。

選択肢	回答数	構成比
ある	55	58.5%
ない	39	41.5%
無回答	0	0.0%
合計	94	100.0%



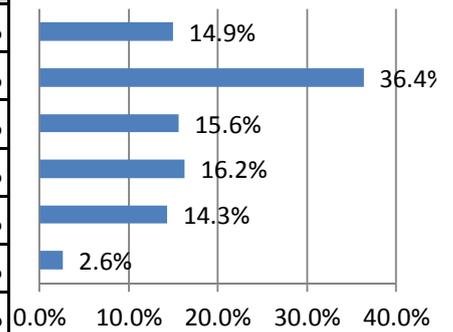
問34. 本市では、平成24年に「文化薫る地域の魅力づくりプラン」を策定し、本市にゆかりの深い「美術」「音楽」「地域伝統芸能」の分野の文化資源に重点を置き、住民、NPO、ボランティア等と一緒に地域文化を守り、育てる取組を通して、文化振興を通じた元気な地域づくり・人づくりを進めています。これらの取組（下記参照）について知っていますか。

選択肢	回答数	構成比
知っている	41	26.6%
知らない	110	71.4%
無回答	3	1.9%
合計	154	100.0%



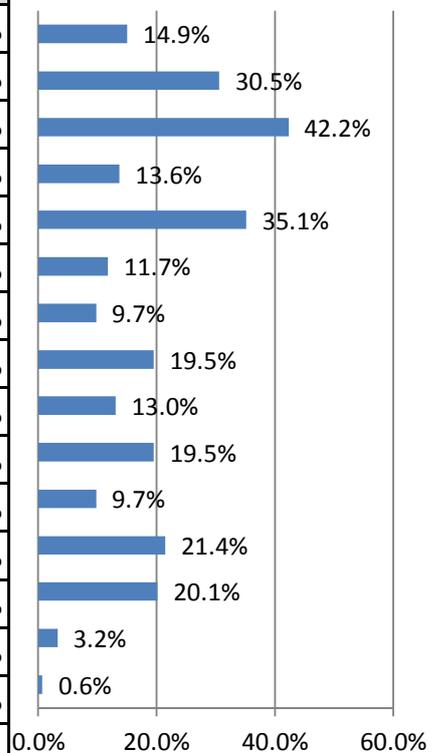
問35. 音楽、美術、地域伝統芸能等の文化振興を通じて、心の豊かさを実感したり、まちへの愛着・誇りが醸成されるなど、まちの魅力が高まっていると感じますか。

選択肢	回答数	構成比
感じる	23	14.9%
どちらかといえば感じる	56	36.4%
どちらかといえば感じない	24	15.6%
感じない	25	16.2%
どちらともいえない	22	14.3%
無回答	4	2.6%
合計	154	100.0%



問36. 文化芸術を生かしたまちづくりを行うために、どのような取組みが必要であると考えますか。（3つまで回答可）（N=154人）

選択肢	回答数	構成比
新しい文化資源の発掘と育成	23	14.9%
伝統的な文化の保存と活用	47	30.5%
観覧・鑑賞、講座等への参加機会の充実	65	42.2%
文化活動の発表の場の提供	21	13.6%
音楽祭、演劇祭、芸術祭などの大規模な文化芸術イベントの開催	54	35.1%
市民等の文化意識の高揚	18	11.7%
文化団体への活動支援の充実	15	9.7%
文化を生かした地域のにぎわいづくり	30	19.5%
地域の芸術家を積極的に活用する仕組みづくり	20	13.0%
文化的な活動を行う人材の育成	30	19.5%
文化施設の整備や文化事業の充実	15	9.7%
文化関連情報の発信の充実	33	21.4%
市民（団体）・行政・民間企業等と連携・協力した事業の推進	31	20.1%
その他	5	3.2%
無回答	1	0.6%
合計	408	



問36. その他の主な意見

- ・はじめての鹿児島マラソンとても盛り上がったので、文化芸術面でも市が一体となれるようなものがあるとい
- ・まずは知ってもらうため、開放型（アミュ広場）のような所で活動を試みる。

問37. 本市の文化や芸術について、どのようなことでも構いませんので、自由にご記入ください。

(主な意見)

・鹿児島は文化、芸能さまざまなものがありますがそれを十分に活用した活動や情報発信がされていないように思います。展示物を見るだけでなく皆様にその伝統、文化を身近に感じてもらえるようなイベントがあればと思います。

・中高生の合唱祭、吹奏楽祭に多くの人たちに鑑賞していただく機会を提供しジュニアの意欲と才能を伸ばしていけるような鹿児島市になると楽しみだと思う。

・いろんな取組みが有ることをあらためて知りました。市民団体も行政も民間企業等も市民の一人であるということ市民の一人としてどう地域と関わっていくか今回、考えさせられました。文化芸術に今後関心を持って関わっていきたいです。

・地域の民俗芸能に於いて高齢化に伴いまた少子化などで保存して行く後継者不足など深刻な問題を抱えております。

・貴重な民俗芸能を多くの人に知ってもらって実際見てみると話に聞くだけよりも魅力を実感できてますます地域への愛が深まると思います。谷山のそばきり踊りは何回見ても楽しいしずっと伝承されてほしいです知らない人にも見てほしいと思います。見た人はきっと笑顔になってもらえます。

・子どもが芸術に触れる機会が多いほどありがたいので、できれば無料で年1回は見れるとか市内の子どもには料金の補助があると広報紙で呼びかければ芸術にふれる機会も増え文化を大切にする心も生まれて良いかと思えます。

【テーマ担当課（文化振興課）からのコメント】

文化・芸術について、84.5%の方が、興味、関心が「ある」「どちらかというところ」と回答されており、音楽や美術といった様々な分野に関心があること、また、文化芸術の鑑賞についても、音楽や美術をはじめとする様々な分野のものを鑑賞されていることが分かりました。

その一方で、文化活動への参加については、参加していると回答された方が16.9%にとどまっており、参加に要する費用や参加する機会が少ないことなどが、文化活動への参加の障害となっていることが分かりました。

また、本市の文化的環境に対して、「満足している」「どちらかというところ満足している」と回答された方の割合が33.1%となっており、文化的環境の充実を図る必要があることが分かりました。

本市で平成24年度から取り組んでいる「文化薫る地域の魅力づくりプラン」については、「知っている」との回答が26.6%であったこと、また、文化関連情報の入手のしやすさについても、「入手しやすい」を「入手しにくい」が上回るなど、情報提供の面で課題がある一方、「文化振興を通じて、まちの魅力が高まっているか」については、51.3%と過半数の方が「感じる・どちらかといえば感じる」と回答されました。

今回の調査結果を、現在策定している第2期文化薫る地域の魅力づくりプランに反映させるなど、今後の文化振興を通じた元気な地域づくり、人づくりに向けた取組に生かしていきたいと考えております。

問38. 今回のテーマに限らず、鹿児島市政に対してご意見・ご提言があれば、自由にご記入ください。いただいたご意見・ご提言は所管部局に伝えて、市政運営の参考とさせていただきます。

(主な意見)

- ・文化振興については大切な事だと思います。TVやゲーム等に熱中して文化、芸術活動に係る子供たちは少なくなっている気がします。日本には素晴らしい文化芸能、芸術が多くあるのに何も伝えきれていないのが残念。実際、体験させる活動も大切なのでは？
- ・旧五町の住民は色々なところへ参加したくても車の便が必要です。市営バス等の時間帯をもっと考慮してほしい。
- ・18才～60才と広い社会人の意向を聞き取るコメンテーターの市政の在り方、今後の市政に良いことです。ありがとうございます。今後の市の在り方が楽しみです。
- ・市議会を何回か傍聴しましたが傍聴者はほとんどいないようです。少ない原因を調査して対応することは重要だと思います。書いたものを読んだり質問内容、答弁の簡素さに課題がありそうです。
- ・私達、町内会の班内だけでも4軒の空き家があります。個人財産で市が口出しできないのは分かりますが火事とか防犯の事を考えると心配です。何か対策をとれるよう御検討下さい。
- ・町内会活動の内容がきつすぎて、またなり手がいなくて役員さんの負担が重くなっているようです。町内会の新しいあり方を考え直すべきだと思います。
- ・最近、「市民のひろば」がカラフルで楽しい読み物になりました。
- ・市電を早く延長してほしい。